

校長室だより 第7号

校長 瀧 俊彰

実り多い二学期に

『エンジョイ 光陽中学校』



今年の夏季休業中は日本でも安心・安全を脅かされるようなことがいくつかありました。まず7月からの猛暑と熱中症。「危険な気温」等の表現がありました。また、台風6号、7号で大きな被害を受けた地域も数多くありました。「線状降水帯」や「何十年に一度の大雨」「まず命を第一に行動してください」等のメッセージを何度も聞きました。被災された皆様には一日でも早い復興を祈念いたします。また、コロナ感染症も0になったわけではありません。全国的に感染者も増加しています。いつ、どこで感染してもおかしくない状況となっています。それゆえに感染症対策を続ける必要があります。

35日間の夏休みが終わりました。まずは休み中大きな事故もなく今日の始業式を迎えることができたことをうれしく思います。一学期の終業式で「継続は力なり」という話をしました。まず目標を決め、目標達成のために毎日続けることができたでしょうか。努力の結果が出るまでには時間がかかりますが必ず結果はついてきます。夏休みの頑張りが二学期に生きてくると信じています。



さて、二学期には「体育祭」「合唱コンクール」等の大きな行事が続きます。昨年初めて光陽中学校の「体育祭」「合唱コンクール」を経験して感じたことは「生徒が中心となり自分たちの行事を自分たちでつくり上げている」ということでした。また、楽しそうに笑顔で取り組んでいる姿が印象的でした。

8月23日、神奈川県慶應義塾高校が甲子園での全国大会で107年ぶりに優勝しました。慶應高校の野球部のキャッチフレーズは『エンジョイ ベースボール』だそうです。無理やりやらされるのではなく、自分たちで考え楽しんでプレーしようとする気持ちで、自主的に活動していくことを大切にしているとのことでした。自主的に、主体的に活動することが自立、成長につながります。



光陽中学校でも同じように取り組みたいものです。実り多い、思い出いっぱいの二学期になることを期待します。『エンジョイ 体育祭』、『エンジョイ 合唱コンクール』そして『エンジョイ 光陽中学校』となるようみんな頑張りましょう。

令和5年8月25日 岸和田市立光陽中学校